

## プレガード

### ■施工手順

#### ① 基礎工

砕石厚100mm、敷モルタル  
均しコンクリート100mmを標準とします。



#### ② 製品のつり込み状況

側壁や底版部材に過度の応力が発生しない  
ように留意し、運搬時には、過度の衝撃を与  
えないように注意してください。



#### ③ 製品の設置

据え付け用の丁張りを設置し、丁張りに沿って  
所定の位置、高さで正確に設置してください。

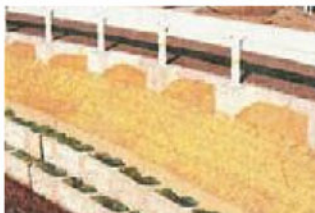
#### ④ 連結金具接続工

連結ボルトを製品両側に通し、樹脂ナットを  
締め付けてください。その後、六角ナットの締  
め付けを行なってください。



#### ⑤ 間詰めコンクリート打設

間詰めコンクリートの目的は、連結筋の固定  
であり、開口部まで入念にコンクリートが行  
き渡るように行なってください。



■ 多彩な施工例 あらゆる擁壁・盛土構造に対応できます。



L形擁壁上に設置



L形擁壁上に設置



補強土壁上に設置



積みブロック上に設置



積みブロック上に設置



盛土部に設置



切土岩盤部に設置



逆T擁壁上に設置

■ 設置歩掛

(10m 当り)

名 称	規 格	単 位	数 量
世 話 役	—	人	0.25
ブ ロ ッ ク 工	—	人	0.25
普 通 作 業 員	—	人	0.75
プレキャストブロック	2m用	個	5.00
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型4.9t吊	日	0.25
諸 雑 費	15%	式	1.00

(注) ※全ての製品に適用  
※間詰めコンクリート及び型枠数量は別途計上

プレガード